

# 兵高教組 調査情報 5号

2024年5月27日

兵庫県高等学校教職員組合調査部  
TEL : 078-341-6745 FAX : 078-351-3185  
URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>  
mail : [honbu@hyogo-kokyoso.com](mailto:honbu@hyogo-kokyoso.com)

生徒を万博に連れて行っても大丈夫ですか?…何かあったときの責任は当然、学校に、と

## 万博は「希望」が前提、強制はありません(県教委)

4/13「万博子ども招待プロジェクト」について、兵庫教組と連名で県教委に申し入れ

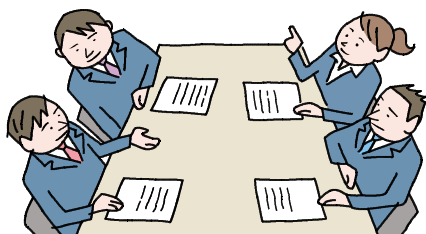
### 齋藤県知事による突然の発表

4月11日、齋藤元彦兵庫県知事は、県と県内企業の3社が公民連携し、県内の小中学校や高校、特別支援学校等に通う児童生徒ら最大56万人を大阪・関西万博について校外学習など学校行事として会場訪問を希望する学校にチケットを配付すると記者会見で発表しました。私たちの質問に、県教育委員会も事前には聞かされてなかったとのことです。

大阪・関西万博については、大阪府・市の他、滋賀、香川などが、見学をすることがほぼ強制的に進められています。しかし、とりわけ安全性の確保で大きな問題を抱えた「動員」に、保護者からも批判の声が上がっています。

4月25日、万博推進局万博推進課との折衝の後、30日に、兵庫教組(小中学校の教職員組合)とともに、県教育委員会に「公民連携による万博子ども招待プロジェクト」に関する申し入れを行いました。

1. 大阪・関西万博に事実上、学校行事として児童生徒を強制参加させることにつながる、今回の公民連携による無料招待計画を中止するよう、知事・企画部万博推進局に意見をあげることに。
2. 各学校が参加を「希望しない」と判断した場合、県教育委員会としてその判断を尊重するとともに、決して会場訪問を含む校外学習の実施を強制することがないようにすること。



### 県教委「参加は希望、

### 決して強制するものではない」

県教委は、私たちに以下の回答をしています。

- ・学校が「希望」される場合、チケットを斡旋するというプロジェクト。
  - ・趣旨説明は校長会で万博推進局がする。
  - ・6月実施の学校向けの説明会は、プロジェクト推進の民間事業者が行う。
  - ・基本は全て推進局と民間事業者が行う。
  - ・「希望」が前提で強制することはない。
- 県教委が事業説明や募集するものでもない。

3月28日にメタンガスによる爆発事故がありました。会場西部の舞洲1区は焼却残滓や上下水汚染などで埋め立てた最終処分場で、埋め立て物の分解に伴ってメタンガスが発生し続けています。そこをコンクリートで固めると、ガスが貯まって爆発を起こしやすいという危険性を唱える専門家もいます。「何かが起こったときには、県教委も何らかの責任を真逃れませんが」と尋ねましたが、「強制はしていない」とのこと。



### 教育課程の編成権は学校にある

爆発事件の他、バスで行くのならばバスの確保、駐車場から会場までの距離、夏季を中心とした時期の見学となるため熱中症対策等々、課題が散見します。県教委は「強制するものではない」ということです。教育課程の編成権は学校にあります。各校の判断が重視されるべきです。仮に学年団の決定などに校長等から介入があった場合には、高教組へお知らせください。

校外学習・泊を伴う学校行事・部活動引率などの旅費で自己負担はないですか？